

## 令和6年度上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

会議	部会名 第1回 精神障がい者等地域生活部会	日 時 令和 6年 6月 20日(木) 9:30 ~ 11:30
	会場 Zoomと集合によるハイブリッド開催	参加者数 34人
主 テ ー マ	<p>1 部会長挨拶</p> <p>2 今年度の活動計画</p> <p>3 講義、グループワーク</p> <p>4 その他</p>	
	<p>1 部会長挨拶</p> <p>地域の資源の見える化と関係機関同士の見える化をテーマに、今年度も活動を行っていく。今回は、今ある資源の活用というテーマで訪問看護について取り上げる。部会に参加して積極的に情報を取り入れてもらい、今の支援の中でさらに活かせたり新たな気付きになると良いと思っている。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 今年度の活動について</p> <p>(2) 講義「訪問看護ステーションの説明と現状」 講師:訪問看護ステーションばればれ</p> <p>(3) グループワーク ※内容を一部抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・GH や通所、ショートステイで精神の方増えている。訪問看護の利用検討していきたい。</li> <li>・24時間対応の訪問看護が増えるとありがたい。</li> <li>・支援者同士が押し付け合いにならないように注意が必要。連携と協力が大事。できるだけ支援者が多い方がいい。</li> <li>・訪問看護をととても頼りにしている。</li> <li>・医療機関の指示書が無いと利用できず壁が高いと感じる。</li> <li>・医療を中断し保健師の関わりもなくなる方もいる。</li> <li>・医療に繋がっていない方は訪問看護の利用が出来ない。繋げるための助言をして入院を進められたケースがある。</li> <li>・ヘルパーが医療的助言をもらいたいときに相談できて助かった。</li> <li>・以前より相談員、保健師と関わる事増えた。いろんな視点から助言もらえる。今回の部会のような機会があるとありがたい。</li> </ul> <p>質問</p> <p>Q.訪問看護の集まりはあるのか。 A.南信ブロックの集まりがあり、事例検討等を行っている。長野県訪問看護ステーション連絡協議会が存在する。</p> <p>Q.緊急対応の頻度はどの位か。 A.夜間や休日に電話がくるのは月30~40回ほど。そのうち実際に訪問するのは半分以下である。</p> <p>3 その他</p> <p>事務局より連絡 - 今年度は年間計画で部会日程が決まってきている。多くの参加をお願いしたい。</p>	
ま と め	<p>今回はグループワークも実施し訪問看護ステーションについてそれぞれ理解を深めることができた。多職種が集まり活発な意見交換の場となった。</p>	
次回	<p>第2回精神障がい者等地域生活部会 10月24日 13時30分から 場所未定</p>	